

第63号

平成23年9月30日 発行

編集・発行

(社)新潟県サッカー協会広報委員会



NiFA NEWS

新潟の戦士 世界で大活躍

- ・ なでしこ世界一(FIFA 女子W杯)
- ・ U-17 ワールドカップベスト8



佐々木監督のサイン色紙

U-17 W杯報告

アルビレックス新潟ユース 川口尚紀選手

私はメキシコで行われたU-17ワールド...

高レベルのサッカーが出来るようにしてい...

アルビレックス新潟ユース 早川史哉選手

僕がW杯に出場しベ...

つたり、最後まで体をぶつけてきたり大袈裟...

負をするのができた...

最初にプレー面につ...



阪口選手、上尾野辺選手のサイン色紙

新潟から世界へ!! 代表選手続々誕生

U-22 日本代表 (アルビレックス新潟所属) 鈴木 大輔・酒井 高徳 ロンドンオリンピック予選 各地	なでしこジャパン (女子代表) (アルビレックス新潟レディース所属) 阪口 夢穂・上尾野辺めぐみ ロンドンオリンピック予選 中国(出場権獲得)	U-15日本代表 (アルビレックス新潟ユース、Jrユース所属) 酒井 高聖・鎌田 啓義 (AFC U-16 選手権予選 ラオス)
--	--	---

※酒井 高徳選手、酒井 高聖選手、鎌田 啓義選手については新潟県出身選手である。

「東日本大震災義援金」のお礼
— 募金額 147万円余 —

「東日本大震災」における募金をお願いしたところ、9月16日現在、1,477,385円の募金が集まりました。

委員会、義援金の処理を決定いただきました。募金につきましては、被害に遭われた同じくサッカーを愛するファミリーに「復旧・復興支援金」として役立ててもらいたいと思っています。

第15回国際ユースサッカーin新潟 新潟選抜初優勝



○試合結果○

対 日本代表
3—0
スポアイランド聖籠

対 メキシコ代表
2—1
新発田市五十公野公園陸上競技場

対 スロバキア代表
0—0
東北電力ビッグスワンススタジアム

第15回国際ユースサッカー in新潟を終えて

U-17新潟選抜監督 原 伸 洋

今年も本県選抜は国際ユースサッカーin新潟に参加させていただき、各国代表との対戦で貴重な経験を積むことができました。結果も運良く初優勝という形で終わることができました。県協会、大会運営役員、所属チーム、そして応援して下さいました全ての皆様に感謝申し上げます。

負けるなどということはない。余談ですが、言い続けました。昨年の千葉国体では守備の練習を繰り返しました。特にカバリングとコメントし、コーチを重視しましたが、結果攻撃に人数をかけた練習はしませんでした。個人的な反省があり、そもそも1対1で勝てないという前提を考え直した。

いえると思います。試合については相手ボールを支配され、シュートを数多く受ける展開となりました。しかし、選手が粘り強く1対1を行い、人数をかけて対応しました。ゴールキーパーのファインセーブもありました。回数は少ないですが、攻撃時には各代表チームの守備を崩し、ゴールに迫る場面も作ることができました。初戦で日本代表に勝

ち、その控え選手全員が第2戦に先発して、メキシコ代表にも勝ちました。これは本県選手の高さを示し、2種・3種・4種の継続的な育成が進んでいることを表していると思います。昨年の国体時に比べ、選手は技術的な向上だけでなく、特に戦術面での理解度が上がっていることを感じました。選手達には今回の経験を自信とし、所属チームでの更なる活躍を期待しています。

さて、冒頭でも述べましたが、今大会は県選抜にとって非常に運がありました。1つはメンバー構成です。各代表チームには先のワールドカップ出場選手が含まれていませんでしたが、県選抜には2名のワールドカップ出場選手が参加を了承してくれました。これは県選抜にとって非常に大きな要素となりました。さらに18名の構成メンバーのうち、早生まれの選手が7名いたことも、各国代表チームに対して、臆することなく挑戦することができた要因です。2つ目は対戦相手です。コンビネーションがまだ整わない日本代表と初日に対戦することができました。その後の日本代表の試合を見る限り、2日目以降の対戦では間違いなく勝てなかったと思います。2

日目にメキシコ代表、そして3日目に暑さと疲労で動きの鈍くなったスロバキア代表と対戦することができ、勝ち点を重ねました。3つ目は相手の決定力不足です。決定的場面でのシュートミスやゴールポストに毎試合助けられました。運がなければ今大会の優勝はなかったと思います。選手はプレイングが非常に上手で、チームコンセンプトを取ることが、守備面では1対1で負けないことを目指しました。代表チームとの対戦のため、守備の時間が長くなることは容易に予想できました。しかし、必ずあるはずですから、その時に論理的に攻撃し、点を取ることが第一に考えました。そのため練習会では攻撃の練習を行いました。ボールを失わずに前へ運ぶために適切なポジジョンを取ることを意識しました。一方、時間も足りなかったこともあり、守備面については特に練習は行いませんでした。しかし、練習会の中で1対1で

今回の全国大会ではいろいろな皆様に暖かいご声援をいただきました。心から感謝を申し上げます。ありがとうございます。準備期間という結果に、子供たちにとっては、子供たちがこれまでもお世話になってきた4種の皆さまや女子に関わってきた方々の功績だと思っています。新潟県の子供たちでも全国で闘えるということが小学生年代を指導する方々に少しでも励みになり、今後ますます新潟県の女子の活動が活発になっていけばと思います。私としてもこの準備期間から基本が大事だということを伝えつづける必要があると感じる大会でした。私たちが、目標の全キャプテン 瀬倉 春陽 私たちは、目標の全国制覇まで惜しくもあと一歩届かず、準優勝という結果でした。試合は延長戦でも勝利がつかず、PK戦の末3-4で敗れてしまいました。表彰式で自分たちの胸には、金メダルではなく銀メダルだったことがとても悔しかった。また、優勝と準優勝の差の重みを感じました。私はこの重みは決勝の舞台に立てたチームしか味わえないことだと思っています。そして、その舞台に立てたのも指導して下さっている監督をはじめ、スタッフの方々、サポートして下さいました。参列者からは、惜しみない拍手が送られ、FIFAの早川川口選手、全日本女

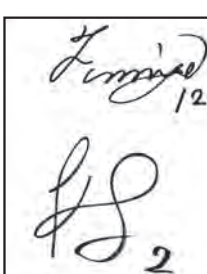
子の上村監督、主将の瀬倉選手からお礼と今後の決意の気持ちを述べられました。表彰式終了後は、お互いの頑張りとお互により良いチームワークを作っていた、川口尚紀選手、それだこうと食事会が開催され、和やかな時間を過ごしました。当日は、県協会の理事全員と父兄も出席し、澤村哲郎会長から選手への頑張りや努力を讃え表彰状が授与されました。参列者からは、惜しみない拍手が送られ、FIFAの早川川口選手、全日本女



第16回全日本女子ユース(U15)サッカー選手権優勝!!

アルビレックス新潟レディースU-18 監督 上村 敏 今回の全国大会ではいろいろな皆様に暖かいご声援をいただきました。心から感謝を申し上げます。ありがとうございます。準備期間という結果に、子供たちにとっては、子供たちがこれまでもお世話になってきた4種の皆さまや女子に関わってきた方々の功績だと思っています。新潟県の子供たちでも全国で闘えるということが小学生年代を指導する方々に少しでも励みになり、今後ますます新潟県の女子の活動が活発になっていけばと思います。私としてもこの準備期間から基本が大事だということを伝えつづける必要があると感じる大会でした。私たちが、目標の全キャプテン 瀬倉 春陽 私たちは、目標の全国制覇まで惜しくもあと一歩届かず、準優勝という結果でした。試合は延長戦でも勝利がつかず、PK戦の末3-4で敗れてしまいました。表彰式で自分たちの胸には、金メダルではなく銀メダルだったことがとても悔しかった。また、優勝と準優勝の差の重みを感じました。私はこの重みは決勝の舞台に立てたチームしか味わえないことだと思っています。そして、その舞台に立てたのも指導して下さっている監督をはじめ、スタッフの方々、サポートして下さいました。参列者からは、惜しみない拍手が送られ、FIFAの早川川口選手、全日本女

子の上村監督、主将の瀬倉選手からお礼と今後の決意の気持ちを述べられました。表彰式終了後は、お互いの頑張りとお互により良いチームワークを作っていた、川口尚紀選手、それだこうと食事会が開催され、和やかな時間を過ごしました。当日は、県協会の理事全員と父兄も出席し、澤村哲郎会長から選手への頑張りや努力を讃え表彰状が授与されました。参列者からは、惜しみない拍手が送られ、FIFAの早川川口選手、全日本女



川口選手、早川選手のサイン色紙

◆1種◆ 総理大臣杯出場

新潟経営大学サッカー部
監督 杉山 学

●新潟からの挑戦

●全国への挑戦
2002年より「総理大臣杯」「天皇杯」「インカレ」という3つの全国大会への出場を目標として活動をスタートし、2011年で強化10年目を迎えています。チームの目標は「日本一」。「自律・尊敬・執着」をスローガンに、新潟県、北信越地域を脱し、全国区へとなることを目指しています。

●全国への挑戦

2002年より「総理大臣杯」「天皇杯」「インカレ」という3つの全国大会への出場を目標として活動をスタートし、2011年で強化10年目を迎えています。チームの目標は「日本一」。「自律・尊敬・執着」をスローガンに、新潟県、北信越地域を脱し、全国区へとなることを目指しています。

できました。2008年には「天皇杯」にも出場し、現在までで8回の全国大会に出場することができました。目標の「日本一」は達成できていませんが、そのスタートラインには立つことができ、今後も頂点を目指しての戦いが続きます。

●今後の本学サッカー部の挑戦

「東海・北信越選抜」がデンソーカップで初優勝し、北信越より選抜されていた本学3年(当時)東口順昭選手がMVPを獲得しました。東口選手は2007年ユニバーシアード日本代表、2008年全日本大学選抜に選出された。選手としてはも

地域の選手が全国へ、そして世界へと羽ばたくまでに地域のレベルアップが進んでいます。本学サッカー部が目指すべき将来は「サッカーという土壌に人材を派遣する」ことで

●北信越地域の大学サッカーを取り巻く環境

環境面では人工芝のピッチが各県にでき、充実した環境の中で練習、公式戦が行われるようになり、地域のレベルを二気に高める要因になりました。地域のレベルアップを表しているのがデンソーカップにおける「東海・北信越選抜」の活躍です。2007年より北信越地域の選手がコンスタントに、北信越

習試合ではなく、真剣勝負で戦えたことは貴重な経験となりました。そして、新潟県人だけのチームでも全国の舞台で戦えるということを示しは証明できたと考えています。私の大学の先輩でもある、流経柏の本田監督から「フロッタジャないから、自信をもって指導しろ」と話をしていただいたときは、とても嬉しくもあり、その反面、悔しくもありました。正直、ベスト4の壁は近いようでもっと努力して本気で全国の強豪チームの背中を追いかけたくなりました。

◆2種◆ 全国高校総体出場(ベスト8)

新潟明訓高等学校サッカー部
監督 田中 健二

7月28日から秋田県で行われました全国高校総体に出場し、その結果、準々決勝で流通経済大学付属柏高校に敗れ、ベスト8という結果でした。大会中、澤村先生をはじめ、多くの関係者の方々より激励のお言葉を頂き、大変勇気づけられました。心より感謝申し上げます。

合わせはとも厳しい山に入りました。初戦は、東京第一代表の東久留米総合。2回戦は、1500人以上の観客でスタジアムが埋まった完全アウェイの地元西目。3回戦は、今大会優勝候補筆頭、熊本の津。4回戦は、常任がいます。この経験を糧にして、さらに上を目指していきたいと思っています。今後とも指導のほどよろしくお願ひいたします。

練習環境も現在の人工芝ではなく、ピッチは「土」。練習前には散水とライン引きを行い、照明も無いため練習を行える時間に制限があり、強化を図るには非常に厳しい状況でした。

このように、チームを強化する上では困難な状況ではありましたが、「サッカーを通じて人間力を培うこと」というベースは揺るぐことなく、指導を行っ

初めでの全国大会で分

◆3種◆

- 第23回北信越クラブユースサッカー選手権(U-15)大会北信越地域予選
- 7月9、10日、16日、17日
- 長岡JYFC 0-2
- 小針FC 3-1
- 丸岡FC
- 小針FC 2-3
- M.A.C.S.A.L.T.O
- 3位決定戦
- 小針FC 1-5
- カターレ富山
- 第32回北信越中学校総合競技大会
- 内野中学校 3-1
- 内灘中学校
- 内野中学校 1-1
- PK 3-4
- 戸倉上山田中学校
- 鳥屋野中学校 2-0
- 大沢中学校
- 鳥屋野中学校 1-0
- 福井大福井中学校
- 鳥屋野中学校 5-0
- 星稜中学校

◆女子◆

- 第16回全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権大会
- 8月8日~8月12日
- グループC
- 新潟1-0リンド
- 新潟3-1常葉
- 新潟1-0市原
- 決勝トーナメント
- 新潟3-0大分
- 新潟0-0浦和
- (PK 3-5)

◆第3回kuruko 新潟県キッズサッカーフェスティバル U-8 開催

平成23年9月3日(土) 聖籠スポーツセンター
総合生協さんから後援をいただき、県内から24チームが選ばれました。試合では、年々技術の向上が見られ、見事なドリブルやシュートを披露し、観客を釘つ



◆4種◆

- 第35回全日本少年サッカー大会
- Round 1 12組
- アルビレックス新潟 2-1栃木SC
- アルビレックス新潟 2-1セレッソ熊本
- アルビレックス新潟 1-1エスポルチ秋田
- Round 2 F
- アルビレックス新潟 1-2Uスポーツクラブ
- アルビレックス新潟 2-1カティオーラFC

第7回Tenny キッズサッカーフェスタU-6

平成23年9月4日(日) 聖籠スポーツセンター
Tenny新潟テレビさんから後援をいただき、県内から32チームが選ばれ、350人の選手が参加して大会が開催されました。これからのサッカー界をけん引する子供たちが、チームのユニフォームに身を包み、ボールを追いかけ、遠足気分でも勇ましく見えました。



ユニバーレックス

チームとわが子の声援が黄色い声がピッチにこだましています。年少のため、テンの花がひらき休憩時間などは楽しそうに談笑など、家族ぐるみで試合を観戦していました。

2011 チャレンジ新潟開催

第4種技術部長 星 直樹 (アルビレックス新潟)



新潟県サッカー協会の強化にも取り組ませたい。このたびの未曾有の大震災で被災された地域の皆さまには、お見舞い申し上げます。新潟県サッカー協会では、このたびの未曾有の大震災で被災された地域の皆さまには、お見舞い申し上げます。新潟県サッカー協会では、このたびの未曾有の大震災で被災された地域の皆さまには、お見舞い申し上げます。

新潟県サッカー協会の強化にも取り組ませたい。このたびの未曾有の大震災で被災された地域の皆さまには、お見舞い申し上げます。新潟県サッカー協会では、このたびの未曾有の大震災で被災された地域の皆さまには、お見舞い申し上げます。

新潟県サッカー協会の強化にも取り組ませたい。このたびの未曾有の大震災で被災された地域の皆さまには、お見舞い申し上げます。新潟県サッカー協会では、このたびの未曾有の大震災で被災された地域の皆さまには、お見舞い申し上げます。

新潟県サッカー協会の強化にも取り組ませたい。このたびの未曾有の大震災で被災された地域の皆さまには、お見舞い申し上げます。新潟県サッカー協会では、このたびの未曾有の大震災で被災された地域の皆さまには、お見舞い申し上げます。

2011フットボールデー開催

○下越○

9月11日(日)、新発田市中央公園グラウンドにてJFAフットボールデー in 下越を実施いたしました。本年度は、『家族で楽しむ サッカー教室&ミニゲーム』というテーマで下越地区の保育園・幼稚園・小学校を中心に、チラシ配布をいたしました。なでしこJAPANの活躍もあり、昨年度の3倍以上の200名を越えるお申し込みをいただきました。当日は、真夏に戻ったような晴天の中、『幼児・初心者向けコース』と『小学生以上向けコース』と分けて実施いたしました。下越地区サッカー協会のインストラクターを中心にJAPANサッカーカレッジ女子サッカー専攻科、サッカーコーチ・審判専攻科の学生もアシスタントとして指導にあたり、「より多くの人々に、サッカーの楽しさを味わってもらうこと」「下越地区の人々が、サッカーと出会う機会を創出し、チーム登録数を増やすこと」をコンセプトに実施し、非常に意義のあるイベントとなりました。これを機に、サッカーファミリーが増えていただくことを願っています。



○中越○

9月11日 長岡市防災公園天然芝広場にてフットボールデーが開催されました。残暑のなか、元気いっぱいの園児と小学生、その保護者の方々、総勢90名以上が参加してくれました。ボールを使って、親子でサッカーを楽しむことを目的として、たくさんボールに触ることが出来た日になりました。長岡市が推奨するコーディネーショントレーニングも織り交ぜながら、親子で競争したり、試合をしたり。暑さを忘れて、芝生の上を思いっきり走っていました。最後の集合写真でのみなさんの笑顔が、フットボールデーの充実感を表現してくれていたのではないのでしょうか。参加者の皆様・関係各位、来年もまたフットボールデーを大いに楽しみましょう。



○新潟○

フットボールデーと女子サッカー 運営委員 木下 信子 一般の女性達がサッカーをするということは、なでしこのW杯優勝があっても、なお非日常である。フットボールデーに併せて三年前からレディースカップを行なわせて頂き非日常は、多様な充実感に繋がれた。審判団は父、監督は息子で母主将、DF娘、FW母、創部二ヶ月の中学生。協会登録とか関係なくフレンドリーマッチ故の多種多様なメンバーで交流の機会をいただけた事に深く感謝します。今後、長くフットボールデーが続き、女性が日常的にサッカーが楽しめる様な雰囲気になればと思います。



地区協会だより

上越地区協会だより

上越地区サッカー協会理事長 室橋 文司

はじめに、(社)新が大きな感動と勇気を新潟県サッカー協会澤村 会長はじめ、皆様にはは二十六年前に上越教育日頃よりお世話になり 育大学の榊原准教授が心より感謝申し上げます。女子サッカー部を創設されました。女子サッカー部の普及にもご尽力いただきました。二年前に岡市の清水サッカー協会の部をクラブ化しました。「上越教育大学」十数年前に、ウイッシュユとして各文化スポーツ交流として、当時の市長と共に将来を育成していただき、清水市を訪問したことがきっかけとなりました。また上越地区では、各種教育委員会において十分とは言えないまでも、それぞれに育成に力を入れて頑張っています。しかし残念ながら、高校年代になると優秀な人材が他の地区や県外に流れていく傾向が見られます。この傾向を少なくするためにも、上越に核となる高校サッカー部が望まれます。最後にありますが、東日本大震災で被災された皆様、豪雨や台風等の被害にあわれた皆様に謹んでお見舞い申し上げます。また同時に、原発の早期鎮静化を心よりお祈りしております。

☆女子委員会だより☆

北信越国体を振り返って

国体成年女子総務 榎本 恵子

【国体の活動】

平素より国体活動にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。国体女子チームは、新潟国体終了後から県内チームの選手を集めた選抜チームとして活動してあります。選抜チームを結成し今年で2年目になりますが、JAPANAサッカーカレッジレイスへ県外から有能な選手が進学してくるようになり、新潟県出身選手と県外出身選手が切磋琢磨しながら活動しており、選抜チームの総合力は高まっています。

8月20、21日に長野県において、北信越国体が開催されました。今年は本国体への出場枠が2つあるというところで、1回戦が富山県、代表決定戦が石川県という組み合わせとなりました。国体は70分という通常より短い時間であり、またトーナメント形式であるため、メンバーや選手経験が優位であっても、厳しい戦いになることが想定されています。1回戦は前半4分に得点できた流れもあり、8-0

北信越ガールズエイト優勝チーム WISHガールズ監督 川原 寿夫

上越・妙高・糸魚川 ちは今全く同じです。市の選手が集まり活動している、女子U-12 サッカーチーム「WISHガールズ」の川原 寿夫です。

2008年の夏から糸魚川ジュニアサッカークラブで、コーチングスタッフとしてお世話になっております。当初は小学生のサッカーなんて面白いのか？と思っていました。しかし初めて観に行った試合で、子供たちの信じられないくらい頑張り感動し、今にいたります。

女子サッカーとの出会いは、糸魚川ジュニアに女子選手が2名在籍している、その2人がWISHガールズでもサッカーをすることになりました(そんなチームがあることも知りませんでした)。そのうちに親御さんから「WISHガールズにはコーチが1人しかいないので、良かったら一緒にやりませんか?」と言われ、そんなチームがあるはずがないと思いましたが、本当に監督1人で指導をしていました。



※2011年度の選手構成・アルビレックス新潟レディース・JAPANAサッカーカレッジレイス・アルビレックス新潟レディースU-18の混成チーム

10月3日から4日間、山口県山口市にて



第9回JFA北信越ガールズエイト(U-12)サッカー選手権 新潟県大会

	チーム名	順位
Aリーグ	マリンガールズ	1位
	セントヴィゴレGFC	2位
	なでしこ柏崎フットボールクラブ	4位
	新潟東Club Leggera	3位
Bリーグ	FC五十嵐ガールズ	2位
	WISHガールズ	1位
	グランセナ新潟FCガールズ	3位

NiFA マスタープラン 2007 スタート

(株)新潟県サッカー協会は、英語名: Niigata Football Association の略称を従来のNFAからNiFAに変更し、これを「ニファ」と読みます。また、新たなスタートを切るNiFAを象徴するシンボルマークを作成。4本の翼は新潟、上越、中越、下越の4地区協会を表し、新潟県の形も示しています。そして4地区協会の飛躍による新たな新潟のサッカーをGOALに向かうサッカーボールで表現しました。さらに濃いブルーは新潟の空と海、地域に根ざしたNiFAを表しています。NiFAはさまざまなシーンでこのシンボルマークを使用していきます。



NiFA の理念
サッカーを通じて豊かなスポーツ文化を創造し、県民の心身の健全な発達と社会の発展に貢献する。

NiFA のビジョン
1.新潟県におけるサッカーの普及に努め、全ての県民がサッカーに親しむ環境を作り上げる。
他の競技団体と連携し、スポーツをより身近なものとする。県民の健康で豊かな生活をサポートする。
2.新潟県を代表するチームが日本のトップレベルで活躍できるようにサッカーの強化に努め、新潟県出身プレーヤーが国内外で活躍することで、県民に勇気、希望、感動をもたらす。
3.常にフェアプレーの精神を持ち、国内外の人々との友好を深め、社会に貢献する。

NiFA の目標 2015
2015年には、健全でゆるぎない組織となり、6つの目標を達成する。
(1)新潟県内のサッカーファミリーが8万人となる。
(2)Jリーグ、Lリーグに新潟県出身プレーヤーを合計で10人以上輩出し、日本代表フル代表、年代別代表等に選出される選手を輩出する。
(3)各カテゴリーの全国大会において、新潟県チームのいずれかが常にベスト4以上の成績を修める。
(4)JFLに加盟するチームを育成する。
(5)各カテゴリーの全国大会、国際試合を誘致、運営する。

NiFA の目標 2050
2050年に向けて、組織基盤をさらに強固なものとし、2050年までに以下の目標を達成する。
(1)新潟県内のサッカーファミリーが15万人となる。
(2)Jリーグ、Lリーグに新潟県出身プレーヤーが合計10人以上存在し続け、日本代表フル代表、年代別代表等に選出される選手を輩出し続ける。
(3)日本でFIFAワールドカップが開催される際には、サッカー専用スタジアムで試合を開催する。

【中越地区の活動】

女子委員会中越地区担当 阿部 英敬

中越地区では今年9月までに各市区町村協会や各チーム主催において多くの大会やフェスティバル、交流会等を行っています。その中で「第3回NiFAレイス エンジョイサッカーフェスティバル」と「JFAガールズサッカーフェスティバル2011in寺泊 第4回寺泊マリナガールズカップ」を紹介いたします。5月29日に長岡

市陸上競技場で行われた「第3回NiFAレイス エンジョイサッカーフェスティバル」は、7月18日に寺泊海浜公園で行われた「第4回寺泊マリナガールズカップ」は、小学生年代の女子選手を対象とした事業で、県内各地より多くの選手の皆さんに参加してもらっています。今年度から「JFAガールズサッカーフェスティバル」に認定を受け、この秋には、長岡ニータウンに人工芝サッカー場が完成し、そのプレオープンイベントにはアルビレックス新潟レディースの選手も参加してくれました。このような活動を通じて、中越地区の女子サッカーも益々盛り上がりを見せてくれることを期待しています。



チケット発売中!

天皇杯1回戦の勝者が10月に東北電力ビッグスワンでアルビレックス新潟と対戦!

○第91回天皇杯全日本サッカー選手権大会○

販売所：入場券、駐車券のご購入は以下のプレイガイドにてお買い求めください。

チケットぴあ ローソンチケット
CNプレイガイド e+ (イープラス)

券種	指定席	ゾーン指定	自由席			
			S席	S A席	一般	高校
2回戦	登録チーム	2,000	1,500	1,000	800	500
	前売り	2,500	2,000	1,500	1,000	800
	当日	3,000	2,500	2,000	1,500	1,000
3回戦	前売り	3,500	2,500	1,500	1,000	800
	当日	4,500	3,500	2,000	1,500	1,000



天皇杯

○1回戦結果○

JAPANサッカーカレッジ〔新潟県〕0-1 富山新庄クラブ〔富山県〕
9月4日 15:00〔富山〕

○2回戦○

アルビレックス新潟〔J1〕 - 富山新庄クラブ〔富山県〕
10月12日(水) 19:00〔東北電力ビッグスワン〕

ビーチサッカーも やっていただきますよ!

フットサル委員長 森 恭

8月27・28(土・日) 晴天の村上市瀬波 温泉海岸にて、第4回 北信越ビーチサッカー大会が行われました。この大会は第6回全国ビーチサッカー大会(9月24・25日、熊本県)の予選を兼ねた大会です。北信越5県から参加チームが集まる予定でしたが、福井県からの参加がなかったため、県大会の出場チームが5県中最も多かった新潟県から2チームが参加しました。



ビーチサッカーは、JFAが統括するカテゴリーとしては最も新しいものになります。メディアで取り上げられることも多くはなく、身近に行われていないためご存知のない方も多いかと思えます。国際大会への参加としては、ビーチサッカー世界選手権に1997年以降4回出

力はないと言ってもそのロケーションと開放感にあります。青い海、青い空、白い砂のオープンなビーチで、ユニフォーム以外はシューズも履かず、こころもからだも開放してプレイを楽しむことができます。今年度、新潟県内では7月18日に瀬波温泉海岸にて新潟県ビーチサッカー大会(全

また、ビーチサッカーで大事な点は、エコロジーの意識です。ビーチサッカーは裸足のプレーしますので、クリーンなビーチでなければなりません。このため、試合に先立ち参加者全員でビーチクリーンも行います。このため、ビーチサッカーの大会があると、ビーチは大会前よりも確実にきれいになります。何はともあれ、皆さんもぜひ、ビーチサッカーをやってみませんか?ビーチサッカーのハイシーズンは春と秋です。涼しくなっ

●●スマイルアンドチャレンジ●●
当協会にご支援いただいている法人各社
TONYテレビ新潟 BSN新潟放送 新潟日報
東北電力 総合生協 新潟県信用基金協会
2007年宣言の実現のため諸事業に取り組んでいます!!

本県の全種別チームが10月1日から開催の山口国体に出場!

- 成年男子 1回戦
新潟県 VS 静岡県
日時：10月2日(日) 10:00～
会場：下関市乃木浜総合公園 多目的グラウンドA
- 女子 1回戦
新潟県 VS 茨城県
日時：10月3日(月) 14:00～
会場：山口市山口きらら博記念公園 サッカー・ラグビー場
- 少年男子 1回戦
新潟県 VS 大分県
日時：10月2日(日) 12:00～
会場：山陽小野田市おのだサッカー交流公園 多目的スポーツ広場A



成年男子



女子



少年男子

国大会予選)、7月24日に新潟市西海岸日和山浜にてビーチサッカー大会(within Beach in New)。さらに北信越大会と、3回のビーチサッカー大会を開催しました。この他にも民間の大会もはじまったそうですし、ビーチサッカーを恒常的に楽しむことのできるピッチも新潟市内にできたようです。

第32回北信越国民体育大会 サッカー競技

- ・成年男子の部
新潟県1-0富山県
- ・女子の部
新潟県8-0富山県
新潟県1-0石川県
- ・少年の部
新潟県4-0福井県
新潟県3-0富山県